

10期理事会 14回理事会での口頭業務報告内容

2019/08/26

坂本治也

・科研費における NPO 研究の審査枠創設のための調査結果報告

坂本が 2019 年 7 月 13 日に、科研費や日本学術振興会の内情に詳しい研究者 A 氏に聞き取りを行った。

それによると、「新規で審査枠を取るのとは不可能。科研の審査枠の決定は学振内部でいろいろな分野の研究者同士で決める作業なので、より上位の政治アクターにロビイングしても無意味。既存の学問分野で枠が埋まっているので、新しい枠を認める可能性はゼロに近い。科研には新学術領域研究（研究領域提案型）のような審査区分があり、それに提案することは可能だが、これは時限付きの補助金で、恒常的な新たな審査区分を設けるような仕組みは現時点ではない」ということであった。

結論として、新たな審査区分として「NPO 研究」を認めてもらうのは、現行の仕組みからいって相当難しいことがわかった。